

各位

2022年10月28日

沖縄県労働金庫

### 新名護支店における ZEB 化事業の取り組みについて

沖縄県労働金庫（理事長 高良恵一）は、2023年5月に新築移転する名護支店の建設において ZEB 化事業に取り組んでいます。

「ZEB」（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）とは、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のことです。

新名護支店では、高性能窓（Low-E 複層ガラス）、高効率空調機、高機能換気設備を含む省エネルギー機器および再生可能な太陽光発電設備を導入することで、一次エネルギーを削減した自立型省エネ施設を計画しています。

沖縄県労働金庫は、今後も積極的な環境経営に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。